



活動概要のご紹介

合同会社ひとむすび 岩崎 幸誉



「ひとむすび」とは

人がつながる・人が喜ぶ・人が成長する

そんな仕組みと事業を作り続けていく団体



理念と思い/ビジョン

街の一極集中を解消し、地域の多様性向上と、
持続的に自走する街づくりを目指す。

ひとむすび

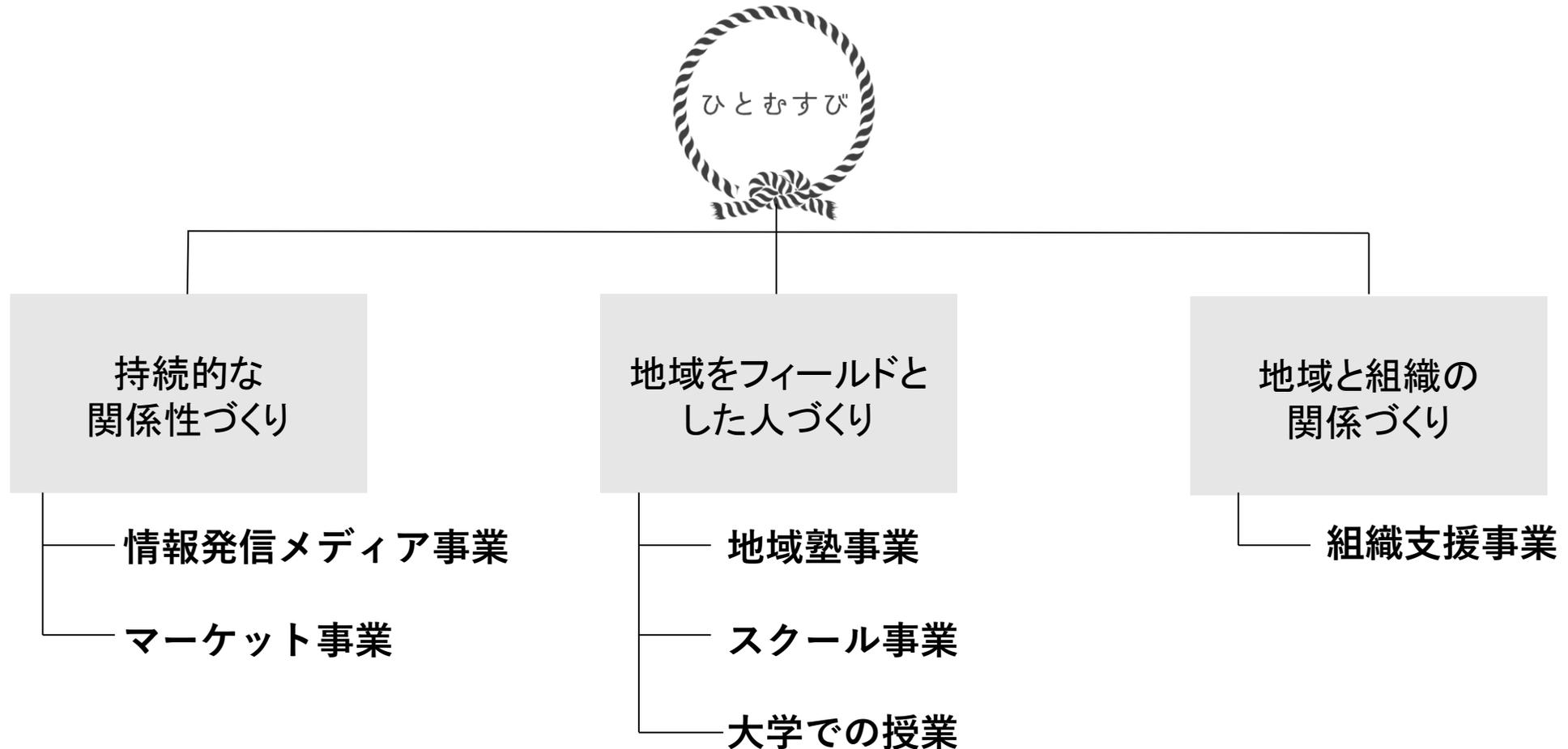
取り組むべきミッション

地域での「ひと」「もの」「おかね」
「ありがとう」の循環を促す。

ひとむすび場
HIGASHI HIROSHIMA
MARKET

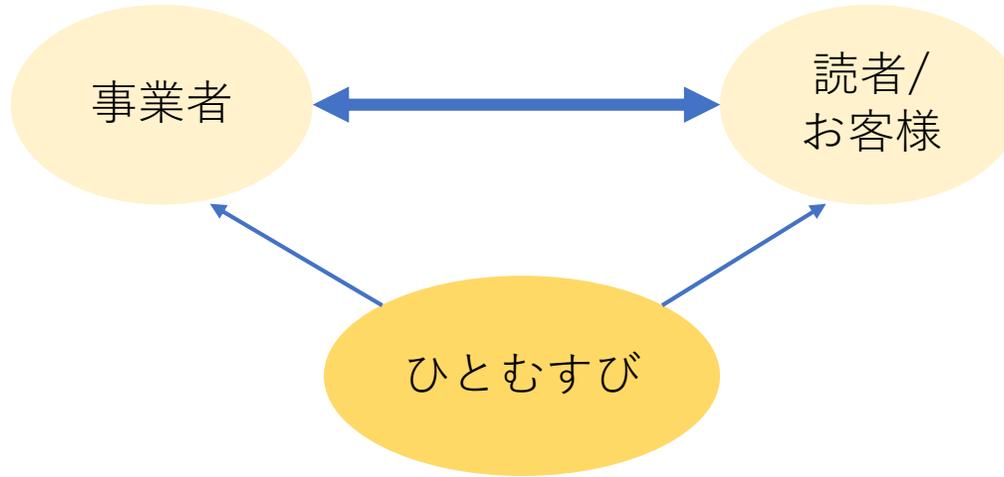
「ひとむすび」の活動

地域での「ひと」「もの」「おかね」「ありがとう」の循環を促す



プラットフォームとして機能し、
「地域の応援」と「つながりの創出」を行います。

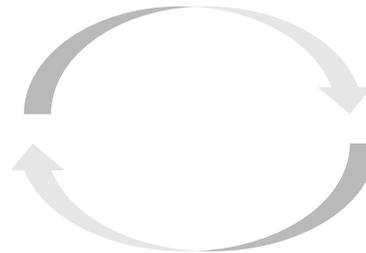
地域の方との
持続的な
関係性づくり



オフライン
マーケット事業



オンライン
情報発信メディア事業
「東広島まるひネット」運営



地域と人を結び、“地域”をフィールドとした持続的自走の後押しをします。

地域を
フィールドと
した人づくり

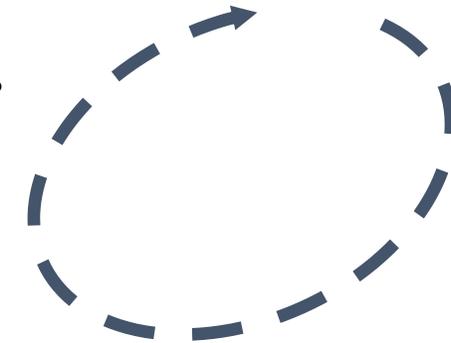
スクール事業

子どもたちを対象とした地域との接点を創り、触れることを通じた地域への愛着を向上させる。



地域塾事業

学生の関心と地域の課題を結び、学生の“なりたい姿”を応援する。



大学での授業

地域の特徴と可能性を引き出し、学生の成長を後押しする。



“まちづくり”に本気で向き合う組織のお手伝いをします。

地域と組織の 関係づくり

- ・ 住民自治協議会
- ・ 行政組織
- ・ 民間企業
- ・ 外国人支援組織

など多岐にわたる組織の皆様に
お声がけいただき、
“地域と組織の関係づくり”の支援を
させていただきます。



大切にしている価値観



それぞれが成長をしていきながら

結果的に、関わる人・ひとむすびに貢献していく



コロナ禍での活動事例

①東広島まるひネット

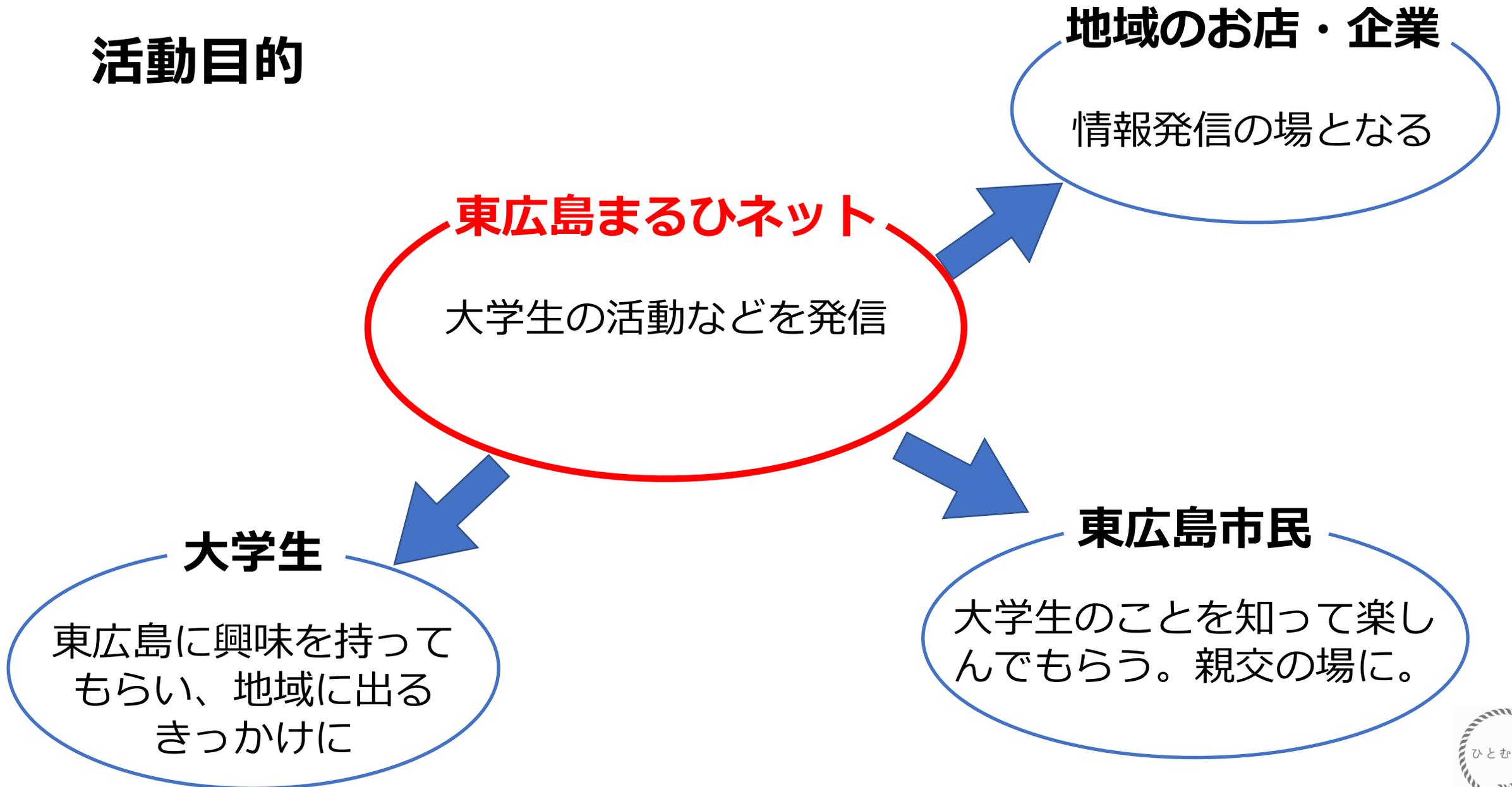
②学生×地域塾

「東広島まるひネット」

- 東広島ひとむすびが運営する地域情報サイト
- 現在月間約30万PV
ユーザー数約9万人
- 市民に気軽に読んでもらい、東広島市の「情報」を循環させることを目指す



活動目的



コロナ禍での活動事例

①東広島まるひネット

②学生×地域塾



「学生×地域塾」

- 学生の関心と地域の課題を結び、学生の“なりたい姿”を応援する
- 地域と自分の双方にいい影響を与えていく
- 活動にはメンターがつき、常に伴走型の支援を行う



活動内容④

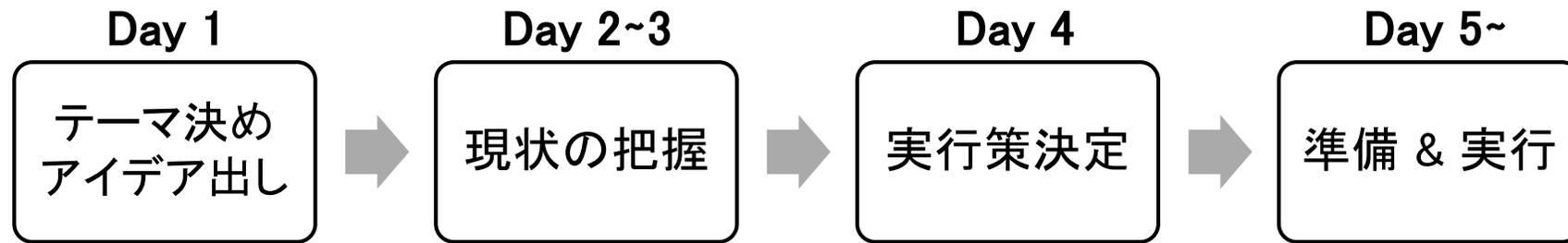
のんバス旅

12月14日（月）13時～

のんバスのチケットを活用し、東広島の名所探し

「WITHコロナを考える」

コロナ下で、自分たちでもできることを考え、アクションを起こす

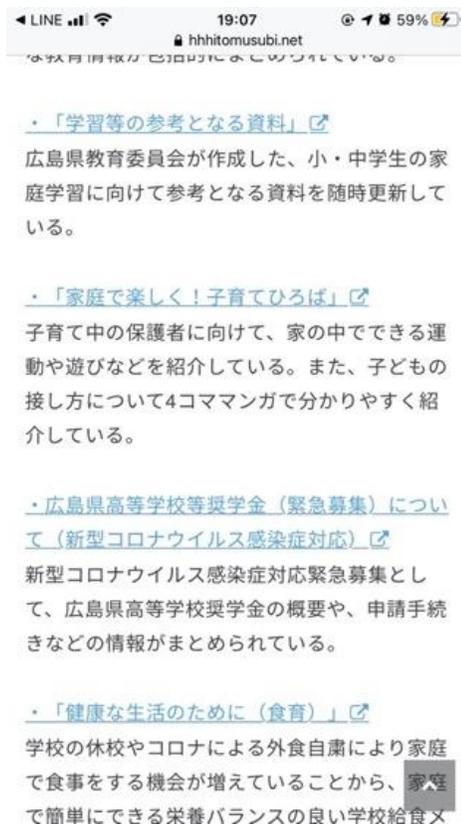


話し合いはすべてオンライン





取り組み1：教育に関する情報の収集・発信



取り組み2：高齢者向け番組の作成



ひとむすびの活動の変化

- ミーティングは全てオンライン
- やりとりはSlackやZoom、LINEなどのツールを活用



アイスブレイクや雑談などの時間の確保

(心理的安全性を確保するため)

今後の展望

- 活動のフォーマット化
- 高齢者の方に地域塾のモデルを発展
- 広島市内などに活動を展開
- 東広島での活動をより活発に行う
- 他団体とのコラボ



色々な方とノウハウの共有を行い、協働の精神で
“まちづくり”をみんなで行っていく

ご清聴ありがとうございました。

